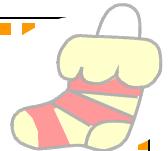




西門川中だより



平成25年度第18号(25.12.24)発行者：門川町立西門川中学校 Tel.64-1031

2学期を終えて

平成25年もあとわずか、1年間ありがとうございました。

「今でしょ!」「お・も・て・な・し」「じぇじぇじぇ」「倍返し」の4つの言葉が本年の流行語大賞になりました。このほかにも、いろいろな言葉があったと思います。保護者の皆様、地域の皆様にとって、どのような言葉が今年の言葉になったでしょうか。

西門川中学校においては、「躍動」という言葉がぴったりするのではないかと思います。運動会、中体連等の体育活動や、読書感想文、俳句等の応募、英語暗唱弁論大会等への参加、文化祭での発表、ホテルの飼育等の文化活動で、生徒一人一人の「活躍」が結集されて、「躍動」感のある一年であったと思います。本当によく頑張ってくれました。来年は、干支の「午(うま)」のように、更に「飛躍」してもらいたいと思います。西門川中学校職員一丸となって、生徒たちを見守り育てていきたいと思っています。保護者の皆様、地域の皆様もどうぞご声援よろしくお願いします。

保護者の皆様、地域の皆様にとって、来年が今年以上に良い年になりますことをご祈念いたします。



しめ 注連縄づくり

12月17・18日(火・水)

毎年、上井野高齢者クラブの皆さんに来ていただきしめ縄を作っています。ワラは西門川小学校の子どもたちが栽培した餅米の稲のワラをもらっています。地域の方たちに教えていただきながら立派なしめ縄ができました。



校内球技大会

12月20日(金)

2学期の種目はサッカーです。体育の時間や昼休みに練習をかさね、3つのチームで競いました。結果は下の通りです。熱くなり、生徒たちよりも先生たちの声が思わず大きくなりました。(笑)

- 優勝：ガムブレッズ ○ M.V.P.：〇〇〇〇君
- 得点王：〇〇〇〇君・〇〇〇〇先生
- ハッスル賞：〇〇〇〇先生



赤い羽根共同募金

贈呈 12月17日(水)

生徒会が募金した4946円を門川町の共同募金会に贈呈しました。助け合う心が当然のこととして身につけていく

とい
いと思
います。

